

「さくらねこ」って知っていますか？

耳の先をカットされた猫を見たことがありますか？

耳の先をカットされた猫は去勢・避妊の手術を施された猫です。

耳の先をカットされた猫はカットされた耳が桜の花びらに似ていることから

「さくらねこ」と呼ばれています。

オスの猫は右の耳、メスの猫は左の耳がカットされています。

去勢・避妊の手術が施されることによって猫が増えることを抑えることができます。

結果として、飼い主のいない可哀想な猫を少なくし、糞尿被害等も軽減できます。



熊本県では飼い主のいない猫に対する去勢・避妊手術費用の一部を補助しています。

補助金額 オス1頭 5,000円 メス1頭 10,000円

詳しくは県地域振興局衛生環境課へお問い合わせ下さい。

*自治体によっては、「どうぶつ基金」等の民間団体により無料手術チケットが交付されることもあります。



1頭のメス猫が1年に3回ほど妊娠し、平均してそれぞれ5頭(4～8頭)ほど出産します。そのため、1年後に20頭以上、2年後には80頭以上となります。

去勢・避妊がされていない猫への無責任な餌やりは不幸な猫(病気や怪我、事故等にあう猫)を増やすだけではなく、糞尿被害等、地域の方々へ迷惑を掛けることにも繋がります。